

Creators of SOLAN

楽しかった！

定光寺公園でのフィールドワーク



昨日、念願だった定光寺公園のフィールドワークを実施しました。雨が降って延期になった日から、毎日のように、「先生、今日行ける？」「先生、雨降っていないから、今日行こうよ！」と声をかけてくる子どもたち。本当に楽しみにしているんだなと思いました。現地に到着し、諸注意を聞いた後、早速活動開始！「どんな生き物がいるのかなあ？」とビオトープを注意深く覗きこみ、生き物を発見すると網で救い、ケースに入れて様子を観察していました。見つけた生き物は、おたまじゃくし、小魚、アメンボなどでした。中には、おたまじゃくしを26匹もとったグループもいて、「先生、このビオトープは、おたまじゃくしのビオトープだね」と笑顔で話してくれました。実はザリガニも発見したのですが、惜しくも逃してしまいました。学校へ戻って、くまで図を使って、収集した情報をまとめました。「このビオトープってどのようにしてできたんだろう？」「おたまじゃくしってどうしてブニョブニョしているの？」「他にはどんな生き物がいるのだろう？」「どうして、どろのにおいがくさいのかな？」「なぜ、水の中にお花が咲いているの？」など、たくさんのはてなを見つけることができました。

この活動は探究学習の一環として実施しました。探究学習は、「みつけるーしらべるーまとめるーつたえる」の課題解決を何回も繰り返す学習です。今は、「みつける」活動に取り組んでいます。自分の興味・関心のあることから問いを見出す段階です。今まで、映像を見たり、窯神社に行ったりして、はてな探しをしてきました。ゴールデンウィーク中の情報収集の課題も、実ははてな探しの一つの活動でした。これから、どのはてなをもっと追究していくのかを考える段階になります。普段の生活の中からもたくさんのはてなを見つけることができます。ぜひ、ご家庭でも、食事の時などに、どのようなはてながあるか話題にさせていただけたらと思います。

成長中！教室のザリガニたち

1-1の教室には様々な生き物がいます。特にザリガニたちは脱皮を繰り返し、順調に成長しています。生き物係が、毎日一生懸命お世話をしています。餌のやる量や回数には、とても気をつけています。以前飼っていたメダカを全滅させてしまったという苦い経験が生きているのです。その時は、餌をたくさん与えすぎていたのです。「ちょっと大きくなったら、量を増やそうや」「回数も多くしようよ」と話し合いながら、餌をあげています。また、以前は水槽に触って、生き物にストレスを与えてしまうような行為もありましたが、今では、全員の子もたちが、ザリガニたちの様子を静かに眺めています。子どもたちもザリガニとともに成長しています。



今は、ザリガニをいくつかの水
槽に分けて育てています！

6月5日はオンライン授業！

先日、ご連絡を差し上げましたが、6月5日（土）はオンライン授業を9時から実施します。授業は3時間あります。英語、国語（ミニビブリオバトル）、算数の授業を考えています。前回、オンラインの接続テストをした時、子どもたちはとても楽しんで会話することができました。一方で課題もありました。例えば、聞き方や聞く態度です。他の人が発言するときはマイクをミュートにして、反応しながら聞くことや聞く時の姿勢などです。今回のオンライン授業では、前回の課題が解決できるように事前に指導をしていきたいと思ひます。

算数アプリ「キュビナ」の活用について

子どもたちには次の通りに指導しています。「まず、学んだ単元までのラーニングをします。そこで間違った問題が、マスターに蓄積されるようになっているので、復習をしましょう。それが済んだら、ワークブックをやりましょう。」と伝えています。子どもの学習状況は教師が把握しているので、子どもの意欲を重視しつつ、個別に進め方の指導をしていきます。